

幼児教育センター構想

平成16年9月29日から10月22日の会期で開催された第3回大田区議会定例会において、「大田区立幼児教育センター条例」が可決されました。

幼児教育センターは、平成17年4月に設置します。区内の幼児施設や家庭、地域と連携し大田区全体の幼児教育の充実を目指すもので、幼児教育を振興するためのプログラムの策定や幼児教育連絡協議会の運営、保育園における幼児教育の充実

や子育て家庭に対する支援などを行います。さらに、これまでは区の総務課で行っていた私学助成など私立学校に関する事務も幼児教育センターで行います。この業務の移管をとおして、さらに私立幼稚園との連携を深めていきます。

このような考え方にに基づき、幼児教育センターでは次のような業務を計画しています。



大田区教育委員会広報

平成17年1月1日発行 第82号

編集発行：大田区教育委員会

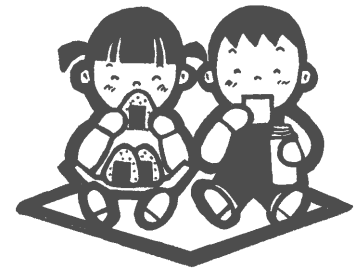
〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目13番14号
TEL 5744-1111(代)

幼児教育環境の変化とその背景

- ◆円滑な就学などに支障
- ◆豊かな人間性や「生きる力」の不足
- ◆家庭の教育力の低下
- ◆地域社会における家庭の孤立など

今後求められる幼児教育の役割

- ◆子どもの育つ環境が変化する状況において、健全な育ちの機会をすべての子どもたちに保障する。
- ◆豊かな経験の機会を保障することにより「生きる力」の基礎を育成する。
- ◆幼児教育にかかわるすべての機関（幼稚園・保育園・小学校等）が幼児教育に関わる問題とその背景について共通認識し、それぞれの特性を生かし、連携・協働による取組を行う。



幼児教育センター

幼稚園、保育園、小学校及び家庭・地域がそれぞれの特性を活かしつつ連携を深め協働することを支援し、もって幼児教育の充実に資することを目的とします。

研修

幼稚園教員、保育園保育士が交流しあい、相互理解を深めるなかで、資質を高め、区内の幼児教育施設における幼児教育の充実を図ることを目的とします。

(17年度～20年度)

- ①保育園における幼児教育推進のための研修や職員の交流を行います。
- 幼稚園と保育園との職員交流を深めます。また、保育士を区立幼稚園へ研修派遣します。

(21年度以降)

- ①モデル実施園（区立保育園）
- 年に10園程度をモデル園として設定し、当該園に担当スタッフとして幼稚園教員を派遣します。幼稚園での派遣研修経験をも

つ保育士等とチームを組み、園児の指導にあたることによって保育園と幼稚園の特性を生かした幼児教育を広めていきます。

- ②モデル園を拠点に周囲の保育園、保育士の研修会を行います。
- ③研修会の開催
- 公私立保育園や私立幼稚園の保育者対象の研修会を企画し、実施します。（実技・教材・幼児理解指導方法、評価等）
- 家庭教育やボランティア養成を目的にした研修会を開催します。

情報・相談

幼稚園、保育園児はもちろん、在宅児の親も対象とし、幼児教育に関する情報提供、相談を行ない、子育て家庭を支援します。

- ①幼児教育に関する相談・情報提供を行います。
- 在宅児を含む相談事業やホームページの開設などを行います。

- ②私立幼稚園等からの指導訪問の要請に応えます。

調査・研究等

幼児教育に関する調査研究、研究成果の普及をはじめ、事業計画等の企画立案、関係機関の連絡調整を行います。

- ①幼児教育振興プログラムを策定します。
- ②幼児教育に関する調査・研究を行います。
- 幼児教育の基礎調査研究を行います。

- 小学校と連携した保育の計画立案及びその調査研究を行い、各保育園・私立幼稚園や地域に広めていきます。
- ③私立幼稚園との共同調査・研究を推進していきます。

私学行政

設置者、保護者への助成を通し、幼稚園に就園しやすい環境整備を行います。また、私立幼稚園との連携を強化し、教育内容の充実を図ります。

- ①設置者への補助を教育委員会で行います。
- ②私立幼稚園保護者への補助を教育委員会で行います。

- ③私立幼稚園との連携強化を図ります。
- （・幼児教育連絡協議会 ・私立との共同研究 ・合同研修）

2005年 賀正

大田区教育委員会では、規範意識を幼児期から身につけることが重要と考え教育活動を行っています。今回、お正月でもあり、「かるた」ぶつにいくつかの規範を作ってみました。「かるた」は、「おたの」という5文字をキーワードに分けてあります。家庭でお子さんと一緒に遊んでみてはいかがでしょうか？

えが おおで みんなでおはよう

お やすみなさい たのしかったね またあした

い いただきます たのしく たべよう よくかんで

ち そうさま おいしかったよ ありがとう

お めんなさい ゆうきをだして あやまろう

こ まったこと おはなししてね いつでもね

と もだちと おはなしすると たのしいね

む きあつて しつかりきこう あいてのはなし

お は、おとなが手本 あいさつしよう。

こ は、コミュニケーション しっかりできる子 育てよう。

おおたつこ かるた

た は、たいせつに 小さいときから 忍耐力。

こ まっている ともだち みたら てをかそう

い いやだよ かしてあげないよ ひとりじめはいけないよ

あ ありがとう いつもテーブル ぴっかぴか

み ていてね じょうずに かわむき できるでしょう

お おおたつこ かるた

ま おかしてね とくはこびん だよ

は なのみずやり ぼくに おまかせ

さ いごまで あきらめないぞ がんばろう

お おさきにどうぞ あとでもいいよ まってるよ

が まんする こころが つよくする

ほ しくても がまんできるよ もうすこし

し ずかにね おはなし きくときは

た たいせつに みんながつかう ものだから

お は、おしえよう してよいことと 悪いこと。

つ は、つくろうよ 家庭で子どもの 役割を。

※「かるた」は切って使えるように配置しています。

統合により 学区区域などが 変更になります!

平成17年4月1日より、蓮沼小学校と女塚小学校が統合し、「おなづか小学校」になります。校舎等の学校施設は、現在の女塚小学校(西蒲田一丁目19番1号)を使用します。

また、北蒲小学校と蒲田小学校が統合し、「蒲田小学校」になります。校舎等の学校施設は、現在の蒲田小学校(蒲田一丁目30番1号)を使用します。

現在の小学校名	統合後の小学校名
蓮沼小学校 女塚小学校	おなづか小学校
北蒲小学校 蒲田小学校	蒲田小学校

なお、統合後の両校の学区は、左表のようになります。

校名	学区
蒲田小学校	蒲田一丁目全域 同 二丁目全域 同 三丁目全域 同 四丁目1番から23番まで 同 四丁目1番から12番まで 同 五丁目1番から12番まで 13番のうち旧日本蒲田三丁目部分 14番から31番まで 36番・38番・39番
おなづか小学校	西蒲田一丁目全域 同 二丁目全域 同 三丁目全域 同 四丁目全域 池上五丁目23番・24番・27番・28番



◆問合せ先 学務課学事係
電話(5744)1429

伝統音楽演奏会を開催 日本の文化のすばらしさを体験

大田区教育委員会は、平成16年11月6日(土)、大田文化の森の大ホールにおいて、伝統音楽演奏会を開催しました。

11月の第一土曜日を東京都では、今年から「東京都教育の日」と制定しました。

「東京都教育の日」に関連して、「日本の伝統・文化の継承を図る指導の充実」の実施として、伝統音楽に親しむ教育の充実に取り組んでいる学習の成果を発表しました。

当日の参加校は9校、小学校は調



会場は観客、児童・生徒たちが一体となつて、ともに伝統音楽の音色の素晴らしさを実感し楽しいひとときを過ごしました。

また、学校の特色として「和楽

また、学校の特色として「和楽



器による音楽教育」を打ち出している都立美原高等学校(来年4月大森東一丁目目)の開校が学校の説明をいたしました。日本の伝統文化を重視したカリキュラムの説明に、児童・生徒は聞き入っていました。

◆問合せ先 指導室指導主事
電話(5744)1435

大田区史の一コマ⑭ 「象、多摩川を渡る」

1728(享保13)年6月、清国の商船で交趾国(ベトナム)から、長崎に象がやって来ました。

象は幕府に献納された「御用象」とされ、翌年3月に徒歩で江戸に向います。東海道を

下る像を地元ではどのように迎えたかを区内、下丸子の平川家に残る「御用象留帳」(「大田区史資料編 平川家文書1」)から、見てみましょう。

象に関わる触は10余通、5月4日が最初で「六郷の渡しは舟橋を造り渡すので、その普請(工事)人足を近日中に割り付ける」との予告です。

多摩川下流の六郷と川崎を結んでいた六郷橋は、1688(貞享5)元禄元年7月の洪水で流失。その後、川を渡る手段は、幕府が

待機する。寺での鳴り物禁止。牛馬は、10丁(約1km)ほど街道から離し、周辺からも近づかせない。立見や騒ぎは厳禁。アオサ(肥料用海藻)や匂いのするものは片付ける。犬猫は繋ぎ、火の元に気をつける」と、歩行する象が気を散らさないよう、こと細かに注意書きされています。

ところが、その日の午後「象相煩(いらい)候に付き箱根宿に逗留」と通行延期の触が届きます。さすがの象も、厳しい箱根越えには参ったようです。

通行再開の触は6日後の22日午後と23日の夕方に届きます。触には「23日晚川崎泊、24日晚品川泊」と到着予定のほか、風に舞い飛ぶ心配な暖簾や簾ははずす。水溜りぬかるみは直す。見物は家の中からと、新たな注意も加わります。

川を渡った象は、浜御殿で待機、27日に江戸城内に入り、將軍吉宗が大広間から見物したと「徳川実紀」(幕府の正式記録)に記され



享保渡来象模写図 高木春山「本草図説」所収(原本、西尾市岩瀬文庫所蔵)

ものづくり教育・ 学習フォーラムの開催

大田区は、「ものづくりのまち大田」にふさわしい、特色ある教育活動として「ものづくり学習」に重点をおいて取り組んでいます。その成果の発表や児童・生徒の作品を左記の日程で開催します。また、写真立てや本立てなどの体験学習ができます。対象は、小学校4年生以上の児童・生徒となります。

子どもたちの成果や、生き生きとした子どもたちの姿を是非ご覧ください。

▽開催日時
平成17年2月27日(日)
午前10時〜午後3時(予定)

▽開催場所
大田区産業プラザ(PiO)1階
(大田区南蒲田1-20-20)

◆問合せ先 指導室指導主事
電話(5744)1435

表彰(スポーツ・文化)

「スポーツ部門」
大森第一小学校3年美濃部将啓さんは、第9回松濤杯争奪世界空手道選手権大会個人戦組手の部で優勝しました。

「文化部門」
大森第二中学校1年粟田貴八さんと同年戸叶丞さんは、ロボットコンテストの全国大会で、見事、WRO世界ロボットオリンピック大会の代表に選ばれました。このコンテストは、あらかじめ自分でプログラムした「自律型ロボット」を使い、動きの正確さや速さなどを競うものです。

平成16年11月6日〜7日、シンガポールの世界大会に参加し、健闘しました。

●蓮沼中学校2年中西桐子さんは、北京地区青少年(アマチュア)民族楽器コンクールにおいて、青年1組(中学生の部)二胡の部で1等賞を受賞しました。平成17年5月には、北京で開催される国際二胡コンクールに出場します。

教育委員会の主な議題

平成16年第9回定例会
平成16年度第二次補正予算要求原案について
東蒲小学校体育館及びプール改築計画
「大田区立幼稚園条例を廃止する条例」の制定依頼について
「大田区立幼児教育センター条例」の制定依頼について

平成16年第10回定例会
大田区指定文化財の現状変更について
大田区立学校設置規則の一部を改正する規則について
「大田区立学校設置条例の一部を改正する条例」の制定依頼について

教育委員会定例会の開催予定

平成17年1月から3月までの開催予定は、次のとおりです。

◇日時
平成17年1月27日(木)
平成17年2月25日(金)
平成17年3月25日(金)

◇時間
いずれも午後2時からです。

◇場所
本庁舎6階 教育委員会室

※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望する方は、あらかじめ、左記までご連絡ください。

庶務係 電話(5744)1422